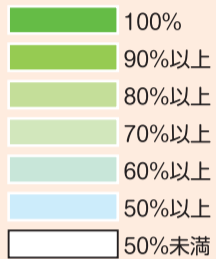


# 横浜でも中学校給食を!

横浜市教育委員会は、中学校昼食について『家庭弁当』を基本とし、『家庭弁当』と『配達弁当』のどちらも選択できる環境を整えるとしています。

しかし、市民が望んでいるのはみんなで同じものを一緒に食べる、小学校のような給食です。

公立中学校完全給食実施率(学校数)  
(都道府県別2012年5月1日現在、文部科学省資料より)



## 政令市ではついに横浜だけに

中学校給食は、全国の84%の公立中学校で実施されています(2012年5月1日現在)。また、堺市の竹山市長は昨年8月、「成長期の生徒に対応した安全安心でおいしい給食を提供したい」と、2016年度中に中学校給食を開始することを表明。20の政令市で、中学校給食をやる気がないのは横浜市だけです。

## 神奈川県内でも続々と実施計画

逗子市では、昨年10月から中学校給食がスタートしました。藤沢市では11月から試行を開始しました。川崎市、座間市、鎌倉市でも2016~2019年度の実施に向けて計画策定中です。

## 法に基づく中学校給食の本格的検討を

日本共産党横浜市議団は2014年11月、教育長に申し入れ、学校給食法に基づく学校給食導入にむけて本格的な検討を盛り込むことを求めました。

自民・公明・民主は...

### 毎年市民から出される中学校給食の実施を求める請願にいつも反対

**自民(鈴木太郎議員)**...「本市においては家庭弁当の良さを尊重し(中略)家庭弁当持参を基本として、中学校昼食の充実を図っていくべき」(12月3日本会議)

**民主(今野典人議員)**...「歴史ある家庭弁当というのも教育上も家庭のつながりも非常に大事。それを両立させるかたちで進めていくことは非常にいい選択」(11月10日の常任委員会での発言より)



横浜市  
**未実施!**

「コンビニでパートをしていると、多くの中学生がコンビニ弁当やパンを買っていく」  
(60代女性)

「子どもが中学生になっても弁当なら引越す」  
(30代女性)



※日本共産党横浜市議団が行った市民アンケートより

市政へのご意見・ご要望は  
日本共産党横浜市議団へ



古谷やすひこ (鶴見区)  
y-furu3941@triton.ocn.ne.jp



白井まさ子 (港北区)  
mail@shirai-masako.jp



あらかき由美子 (南区)  
mail2@araki-yumiko.jp



岩崎ひろし (副団長・戸塚区)  
mail@iwasaki-hiroshi.jp



大貫のり夫 (団長・青葉区)  
n-ohnuki@khh.biglobe.ne.jp

今度は市政で日本共産党を躍進させてください。